



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 大興電子通信株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8023 URL http://www.daikodenshi.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松山 晃一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 大西 浩 TEL 03-3266-8111  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	30,013	29.9	1,373	347.8	1,406	271.7	1,331	557.1
2019年3月期第3四半期	23,099	0.3	306	-	378	-	202	-

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,471百万円 (-%) 2019年3月期第3四半期 △57百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	97.25	-
2019年3月期第3四半期	14.80	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	24,407	7,985	32.6	581.62
2019年3月期	25,504	6,606	25.8	481.26

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 7,964百万円 2019年3月期 6,590百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	6.00	6.00
2020年3月期	-	0.00	-	-	-
2020年3月期 (予想)	-	-	-	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,300	13.6	1,400	39.7	1,420	32.8	1,080	△59.0	78.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	13,868,408株	2019年3月期	13,868,408株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	174,607株	2019年3月期	174,136株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	13,694,057株	2019年3月期3Q	13,694,338株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. 補足情報 .....	8
(1) 連結受注実績 .....	8
(2) 連結売上実績 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や設備投資の改善および良好な雇用環境が続き、景気は回復基調で推移いたしました。米中貿易摩擦に起因する国内景気の腰折れ懸念や相次ぐ自然災害の影響などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当情報サービス業界におきましては、IoTやAIなど新技術を活用した先進事例が一部で実現するとともに、人手不足を背景とした生産性向上や合理化目的のICT投資を中心に企業のシステム投資は堅調に推移しております。

こうした環境の下、当社グループではトップラインの拡大を目指した受注活動の強化に努めながら、収入の安定化を図るべくストックビジネスの増強にも取り組みました。同時に、サイバーセキュリティ製品「AppGuard®」の拡販およびスマートウォッチを活用したウェアラブル事業に引き続き注力し、ならびにデジタルトランスフォーメーション推進の一環として、デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社（代表取締役社長：市川 聡、資本金453,156千円、本社：東京都中央区）と資本提携および業務提携の強化、次世代IoTプラットフォーム「VANTIQ」の販売提携を実施いたしました。

また、株式会社DSR（旧株式会社大和ソフトウェアリサーチ、2019年7月社名変更）、株式会社アイデスおよび大協電子通信株式会社（注1）の連結子会社化により、技術者確保による企業基盤の強化と、相互の事業領域におけるシナジーの創出による企業価値向上を進めてまいりました。

さらに、「お客さま第一」の方針のもと、お客さまの経営課題の解決をご支援するために、「人の品質」「物の品質」「仕事の品質」の向上をめざし、組織横断のタスクフォース活動による品質向上に引き続き取り組みました。

この結果、販売面につきましては、富士通株式会社および同社グループとの連携強化による新規商談および既存顧客からの受注獲得に努めたこと、および連結子会社の追加取得の影響により、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高298億68百万円（前年同期比120.3%）、売上高300億13百万円（前年同期比129.9%）となりました。

部門別に概観いたしますと、情報通信機器部門におきましては、富士通株式会社および同社グループとの連携強化やWindows7サポート終了と消費税改正に伴う入替需要が想定以上となり、受注高は100億21百万円（前年同期比113.7%）、売上高は102億58百万円（前年同期比138.0%）と大幅に増加しました。

ソリューションサービス部門におきましては、受注高198億46百万円（前年同期比123.9%）、売上高197億55百万円（前年同期比126.1%）となりました。同部門の内訳としては、ソフトウェアサービスでは、公共分野が減少したものの民需分野が堅調に推移し、ならびに連結子会社の追加取得の影響により、売上高は、136億46百万円（前年同期比141.5%）となりました。

また、保守サービスでは、ストックビジネスが堅調に推移したことにより、売上高は、42億97百万円（前年同期比104.0%）と増加しました。

ネットワーク工事では、売上高は前期大型商談の影響もあり、18億11百万円（前年同期比95.9%）と減少しました。

利益面につきましては、売上高伸長に伴う売上総利益の増加や経費管理の継続などにより前年同期比で改善し、営業利益13億73百万円（前年同期比447.8%）、経常利益14億6百万円（前年同期比371.7%）となりました。

また、大協電子通信株式会社の連結子会社化による特別利益として負ののれん発生益179百万円を計上し、法人税、住民税及び事業税ならびに法人税等調整額を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、13億31百万円（前年同期比657.1%）となりました。

（注）1. 詳細は、2019年11月6日付公表「連結子会社の異動（株式取得）に関するお知らせ」をご参照ください。

#### <当社グループの四半期業績の特性について>

情報サービス産業の特性として、ハードウェアならびにシステムの導入および更新が年度の節目である9月、3月に集中する傾向にあるため、当社グループの売上高および利益は、第2四半期、第4四半期に増加する特性があります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末より10億96百万円減少し、244億7百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度末に集中した売上に係る債権が順調に回収されたことにより受取手形及び売掛金が26億76百万円減少したことであります。

負債につきましては、前連結会計年度末より24億75百万円減少し、164億22百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が15億61百万円減少したことであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末より13億78百万円増加し、79億85百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、2019年11月6日公表時から変更しておりません。

当第3四半期の業績は、概ね計画どおり推移しておりますが、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,701,272	5,346,002
受取手形及び売掛金	9,642,484	6,965,881
機器及び材料	10,630	4,216
仕掛品	3,171,791	4,104,261
その他	729,753	627,423
貸倒引当金	△18,418	△627
流動資産合計	18,237,513	17,047,157
固定資産		
有形固定資産	1,429,357	1,517,071
無形固定資産		
のれん	701,879	614,702
その他	181,471	143,705
無形固定資産合計	883,351	758,407
投資その他の資産		
投資有価証券	1,757,829	1,948,267
退職給付に係る資産	506,805	509,149
繰延税金資産	2,209,873	2,132,416
その他	532,619	547,130
貸倒引当金	△54,306	△52,586
投資その他の資産合計	4,952,821	5,084,377
固定資産合計	7,265,531	7,359,856
繰延資産		
社債発行費	1,461	901
繰延資産合計	1,461	901
資産合計	25,504,506	24,407,916
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,032,362	4,470,745
短期借入金	3,240,000	3,100,000
1年内償還予定の社債	90,000	—
1年内返済予定の長期借入金	187,615	77,920
未払法人税等	227,486	139,861
賞与引当金	518,890	273,775
その他	2,295,923	2,128,790
流動負債合計	12,592,277	10,191,091
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	314,950	216,225
役員退職慰労引当金	76,008	93,717
退職給付に係る負債	5,513,965	5,569,733
その他	250,410	201,546
固定負債合計	6,305,334	6,231,221
負債合計	18,897,611	16,422,313

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,969,068	1,969,068
資本剰余金	134,892	134,892
利益剰余金	4,009,516	5,259,132
自己株式	△44,242	△54,630
株主資本合計	6,069,234	7,308,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618,018	739,363
退職給付に係る調整累計額	△96,714	△83,292
その他の包括利益累計額合計	521,303	656,071
非支配株主持分	16,356	21,069
純資産合計	6,606,894	7,985,603
負債純資産合計	25,504,506	24,407,916

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	23,099,721	30,013,356
売上原価	18,279,732	23,117,085
売上総利益	4,819,988	6,896,270
販売費及び一般管理費	4,513,289	5,522,790
営業利益	306,698	1,373,480
営業外収益		
受取利息	118	162
受取配当金	31,649	31,179
持分法による投資利益	42,395	—
その他	18,363	25,610
営業外収益合計	92,527	56,952
営業外費用		
支払利息	18,579	21,107
その他	2,306	2,998
営業外費用合計	20,885	24,105
経常利益	378,340	1,406,326
特別利益		
投資有価証券売却益	2	15,822
負ののれん発生益	—	179,820
特別利益合計	2	195,642
特別損失		
投資有価証券売却損	—	1,248
関係会社株式売却損	25,955	—
ゴルフ会員権評価損	3,404	—
特別損失合計	29,359	1,248
税金等調整前四半期純利益	348,983	1,600,721
法人税、住民税及び事業税	53,738	236,167
過年度法人税等	—	771
法人税等調整額	92,196	27,247
法人税等合計	145,935	264,186
四半期純利益	203,048	1,336,535
非支配株主に帰属する四半期純利益	386	4,752
親会社株主に帰属する四半期純利益	202,662	1,331,782

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	203,048	1,336,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△285,491	121,344
退職給付に係る調整額	24,839	13,422
持分法適用会社に対する持分相当額	△128	-
その他の包括利益合計	△260,779	134,767
四半期包括利益	△57,730	1,471,302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△58,117	1,466,549
非支配株主に係る四半期包括利益	386	4,752

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

第3四半期連結会計期間より、株式取得により大協電子通信株式会社を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 連結受注実績

(単位：千円)

部門・品目	期別	当第3四半期 (2019.4.1~2019.12.31)		前第3四半期 (2018.4.1~2018.12.31)		対前年 同期 増減率	前連結会計年度 (2018.4.1~2019.3.31)	
		受注高	構成比	受注高	構成比		受注高	構成比
情報通信機器		10,021,915	33.6	8,815,276	35.5	13.7	11,879,294	32.1
ソリューション サービス	ソフトウェアサービス	13,292,686	44.5	9,879,961	39.8	34.5	16,478,852	44.6
	保守サービス	4,319,678	14.5	4,155,952	16.7	3.9	5,732,382	15.5
	ネットワーク工事	2,233,897	7.4	1,983,350	8.0	12.6	2,891,450	7.8
小計		19,846,262	66.4	16,019,264	64.5	23.9	25,102,685	67.9
合計		29,868,178	100.0	24,834,541	100.0	20.3	36,981,980	100.0

## (2) 連結売上実績

(単位：千円)

部門・品目	期別	当第3四半期 (2019.4.1~2019.12.31)		前第3四半期 (2018.4.1~2018.12.31)		対前年 同期 増減率	前連結会計年度 (2018.4.1~2019.3.31)	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
情報通信機器		10,258,264	34.2	7,435,597	32.2	38.0	11,281,853	31.8
ソリューション サービス	ソフトウェアサービス	13,646,300	45.5	9,642,934	41.7	41.5	15,593,444	44.0
	保守サービス	4,297,203	14.3	4,132,169	17.9	4.0	5,684,857	16.0
	ネットワーク工事	1,811,587	6.0	1,889,019	8.2	△4.1	2,913,883	8.2
小計		19,755,091	65.8	15,664,123	67.8	26.1	24,192,185	68.2
合計		30,013,356	100.0	23,099,721	100.0	29.9	35,474,038	100.0